

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	社会保障制度論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2学年		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	向井洋江	実務経験とその関連資格	三田市社会福祉協議会ソーシャルワーカー・豊中市生活相談員・渋谷区基幹型支援センター長・ソーシャルサポート灯台同会社代表等 社会福祉士・主任介護支援専門員			
《授業科目における学習内容》						
看護師の業務の中で、一人の人間というトータルな視点をもって利用者(患者)をみることができるようになること。						
《成績評価の方法と基準》						
1最終試験（各社会保障制度の振り返りチェックテストから40%・社会保障の考え方の文章問題50%）2授業中の取り組み姿勢も考慮します。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
医学書院「社会保障・社会福祉」 各市町の発行する福祉におけるパンフレット 新聞記事など						
《授業外における学習方法》						
《履修に当たっての留意点》						
4回程度理解度確認するためのチェックテスト(小テスト)を配布します。ところどころグループワークも実施します。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	社会保障の意味を理解し、看護師として理解し活用できるようにする。		・医学書院「社会保障・社会福祉」・プリント	新聞やテレビなど関心を持って傾聴する。	
	各コマにおける授業予定	日本国憲法第25条の理念を考える。現代社会の変化を事例をとおして学び、社会保障のかたちを知る。				
第2回	授業を通じての到達目標	公的扶助を学び、貧困や低所得について理解できるようにする。		・医学書院「社会保障・社会福祉」・プリント	自分自身の暮らしの中で、おこりうる生活問題について考察する。	
	各コマにおける授業予定	貧困と低所得の概念を自分自身の暮らしの中から考えてみる。公的扶助とは何か、なぜ必要か、さまざまな事例の中で紹介する。 小テストの配布				
第3回	授業を通じての到達目標	生活保護制度のしくみを学び看護業務に活用できるようにする。		・医学書院「社会保障・社会福祉」・プリント	自分自身の暮らしの中で、おこりうる生活問題について考察する。	
	各コマにおける授業予定	生活保護の目的・原理・原則をとらえる。生存権を実現する最低限度の生活とは何かをテキストの図を見ながら正確に知る。				
第4回	授業を通じての到達目標	介護保障の社会的背景と歴史を学び、介護ニーズについて理解する。		・医学書院「社会保障・社会福祉」・プリント	実習施設におけるの振り返りを行う	
	各コマにおける授業予定	高齢化や社会的背景により介護ニーズの増加の意味を、テキストの表を使いながら考える。また、介護保障の歴史について紹介する。 小テストの配布				
第5回	授業を通じての到達目標	介護保険制度の概要を学び看護業務に活用できるようにする。		・医学書院「社会保障・社会福祉」・プリント	実習施設におけるの振り返りを行う	
	各コマにおける授業予定	介護保険制度の概要を学び看護業務に活用できるようにする。基本理念をとらえる。保険者・被保険者・要介護認定など言葉の意味を正確に知る。				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	医療保障の沿革を学び、我が国の医療保障制度について理解する。	・医学書院「社会保障・社会福祉」・プリント	自分自身の暮らしの中で、おこりうる医療問題について考察する。
	各コマにおける授業予定	我が国の医療保障の特徴とアメリカとの違いを知る。テキストの表を使いながら医療保障の歴史の要点を押さえる。国民皆保険のしくみについても理解する。小テストの配布		
第7回	授業を通じての到達目標	具体的な医療保障制度の種類と保険診療のしくみを理解する。	・医学書院「社会保障・社会福祉」・プリント	自分自身の暮らしの中で、おこりうる医療問題について考察する。
	各コマにおける授業予定	健康保険と国民健康保険・保険者と対象者などテキストの表を使いながら理解する。また、看護の業務において、入院時の療養の給付や食事第・高額療養費など事例をとおして理解する。		
第8回	授業を通じての到達目標	所得保障とは何かを年金保険制度のしくみや種類を理解する。	・医学書院「社会保障・社会福祉」・プリント	自分自身の家族の所得保障を調べてみる。
	各コマにおける授業予定	我が国の年金保険制度の仕組みを理解する。また、なぜ所得保障が必要なのかを、今後の看護業務において必要な考え方を事例をとおして紹介する。小テストの配布		
第9回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第10回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第11回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第12回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第13回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第14回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第15回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			